

“オープンイノベーションセミナー”

本セミナーは、参加企業と登壇者との連携により、新事業開発や技術連携が創出することを目的としています。

オープンイノベーションを実践する方からの基調講演に続き、大学発スタートアップより革新的な技術やそれらに基づいた協業ニーズをプレゼンテーションしていただきます。

開催はハイブリッド形式です。セミナー終了後、会場では交流会のお時間を設けておりますので、新しい発見・課題解決に向けた出会いの場として、是非ご活用ください。

日時 2023年7月26日(水)
16:00～18:00
(開場15:20～)

形式 リアル/オンラインのハイブリッド開催

【会場】
Open Innovation Biotope “bee”

所在地：大阪市北区大深町4-20
グランフロント大阪タワーA21階
(株式会社オカムラ関西支社内)

【オンライン】
「Zoom」ウェビナーによる開催

対象

- ・新事業開発・技術連携を検討中の企業
- ・先進的な技術を探索中の企業

定員 【会場】50名/【オンライン】300名

参加費 無料

主催：株式会社池田泉州銀行

協力：株式会社オカムラ、大阪公立大学、大阪大学ベンチャーキャピタル株式会社、関西大学イノベーション創生センター、関西イノベーションイニシアティブ(KSII)、池田泉州キャピタル株式会社

【留意事項】

- ◆ 講演等の内容につきましては予告なく変更させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- ◆ お客さまの個人情報は、弊行の「個人情報保護方針」に則り取扱いいたします。弊行の「個人情報保護方針」については、弊行ホームページでご確認ください。(https://www.sihd-bk.jp/privacy/index.html)
- ◆ ご記入いただいたお客さまの個人情報は、本セミナー運営のため、主催者、協力機関、登壇者との間で共有させていただきます。
- ◆ 個人情報を共有する場合、当該個人データの管理は池田泉州銀行(大阪市北区茶屋町18-14 代表取締役 鶴川 淳)が責任をもって行います。

プログラム

1. 基調講演

「スタートアップ企業と協同して新事業に取り組む秘訣」
～対等な関係で新事業創出に挑むオカムラのDNA～
株式会社オカムラ 庵原 悠氏

2. プレゼンテーション

- ① 株式会社イノカ(関西大学)
- ② サンリット・シードリングス株式会社(京都大学)
- ③ 株式会社エネコート・テクノロジーズ(京都大学)
- ④ 三谷電池株式会社(大阪公立大学)
- ⑤ 株式会社EX-Fusion(大阪大学)

3. 交流会(会場参加の方のみ)

株式会社オカムラ オフィス見学

会場に併設されているオフィスの見学が可能です。
セミナー申込時に「希望する」にチェックの上、
当日、15:30までに会場にお越しください。

申込登録

申込フォームから事前登録をお願いいたします

期限：7月21日(金)

https://wkhb.f.msgs.jp/webapp/form/22590_wkhb_274/index.do



お問い合わせ先

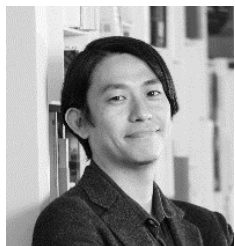
池田泉州銀行 地域共創イノベーション部(担当：向井・阪上)

電話(平日9:00-17:00)：06-6375-3637 メール：senshin@sihd-bk.jp

登壇者のご紹介

基調講演

株式会社オカムラ
庵原 悠氏



■デザインストラテジストとして、オカムラ社内での「WORK MILL」プロジェクトや「オカムラの共創空間」の立ち上げ、産学共同による脱炭素社会に向けた家具デザイン「Up-Ring」プロジェクトなどを歴任。

■現在は、企業や自治体、大学などの共創空間づくり、未来志向プロジェクト、新しい組織の働き方コンサルティングなどに参画。

■iF DESIGN AWARD、グッドデザイン賞などの受賞や講演・講師実績多数。慶應義塾大学SFC研究所訪問研究員（2014年-）



2

サンリット・シードリングス株式会社
京都大学発

■事業内容

- ・生物多様性・生態系に関する一次情報の調査・分析
- ・生態系の再生・再構築のためのプラン設計・実施の支援
- ・在来の自然資本（特に微生物）の資源化、資材化
- ・実業現場の自然環境に根差した解決策の考案、支援

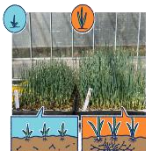


■コア技術

・京都大学の研究をベースとした「生態系の分析技術」

■協業ニーズ

- ・持続可能な食料生産システム開発
- ・生態系サービスを活用したインフラ・環境の構築（環境再生/浄化/緑化）
- ・自然資本保護とカーボンニュートラルの両立



4

三谷電池株式会社
大阪公立大学発

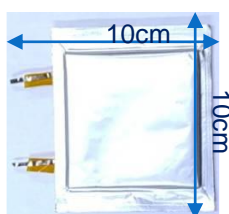
■事業内容

- ・水系蓄電技術(電子部品)、応用装置の開発・製造
- ・電池作製・分析技術に基づく受託研究事業

■製品情報

- ・独自開発した水系電気二重キャパシタの特徴
- ・高安全性、低価格化、低環境負荷
- ・一般的な電池より有利な蓄電性

電解液は主に塩水



■協業ニーズ

- ・キャパシタ及び水系EDLC搭載デバイスの製造に関する連携
- ・水系EDLCを活用した商品開発
- ・安全性・低価格・低環境負荷の蓄電製品の開発

1

株式会社イノカ
関西大学発

■事業内容

- ・海洋治験サービス：海洋生物に与える環境評価
- ・ブルーレシピ：水産資源を活用した事業・研究支援
- ・サンゴ礁ラボ・オフィスブルー：教育・イベント事業

■コア技術/製品情報

【環境移送技術】

- ・海洋環境を水槽内に再現
- ・AI/IoTデバイスで、水質・水温・水流・照明・微生物の関係性を制御



■協業ニーズ

- ・自社製品が海洋生物に与える影響調査をしたい企業
- ・水産関連の事業に取組む企業、関心のある企業

3

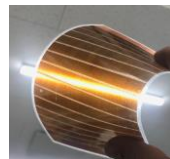
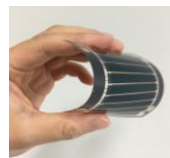
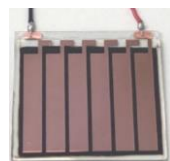
株式会社エネコート・テクノロジーズ
京都大学発

■事業内容

- ・ペロブスカイト太陽電池の開発

■製品情報

- ・高性能（曇りや室内でも発電）
- ・超軽量（薄膜で柔軟性が高い）
- ・低コスト（材料・製造コストが安い）



■協業ニーズ

- ・ペロブスカイト太陽電池の特徴を活かしたデバイス開発
- ・電子回路設計、太陽光発電システム施工、設置器具製造業者
- ・ペロブスカイト太陽電池の要素技術や素材を持った企業、研究機関

5

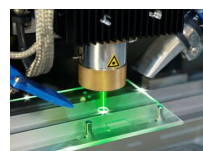
株式会社EX-Fusion
大阪大学発

■事業内容

- ・レーザー核融合商用炉の実用化を目指す民間企業
- ・ハイパワーレーザー技術を用いた加工技術の提供（切削・切断・溶接）

■コア技術/情報

- ・ハイパワーレーザー制御技術を応用し、新しいレーザー切断加工方法を開発
- ・安定性、高品質、高スピード、低価格



■協業ニーズ

- ・既存レーザー加工技術では、対応できない硬い・特殊な材料を扱う金属加工企業
- ・自社の製品・加工にあったハイパワーのレーザー加工技術を探求されておられる企業

1

株式会社イノカ

「海を見える化」することをミッションに掲げ、人と自然が共生する世界をつくる



■ 主な事業内容

1. 海洋治験サービス：海洋生物に与える環境評価レポート提供
2. ブルーレシピ：水産資源を活用した事業・研究支援
3. サンゴ礁ラボ・オフィスブルー：教育・イベント事業



■ コア技術/製品情報

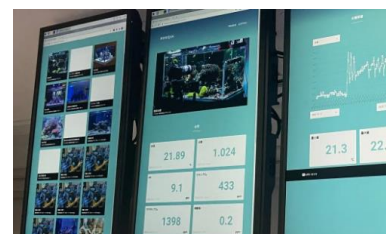
【環境移送技術】

- ・海洋環境を自然に近いかたちで水槽内に再現する独自技術
- ・AI/IoTデバイスで、水質・水温・水流・照明・微生物の関係性などを制御し再現



【独自性】（ラボ環境・実験サイクルを高速回転）

- サンプル採取 社内で保有するサンプル使用
地域・規制の成約なし
- 厳密性 遺伝的に厳密なサンプル確保
- 生体管理・評価 IoTデバイスによる高度な生体管理
AIによる定量的評価
- 安定・均一性 環境パラメーターを水槽内で制御



■ 対応可能な事業/協業ニーズ・業種等

- 自社製品が海洋生物に与える影響調査をしたい、環境負荷低減に取り組む企業
 - ・サンゴなどの海洋生物に対する影響評価レポートを提供
- 水産ビジネスに関心のある企業、水産関連の事業に取り組む企業
 - ・独自技術・知見で、あらゆる事業者が水産資源を活用した事業・研究開始の支援

■ 会社の基本情報

本店所在地：東京都港区 代表者：高倉 葉太
設立年月日：2019年4月
会社HP：<https://corp.innoqua.jp/>



■ 事業内容

1. 生物多様性・生態系に関する一次情報の調査・分析
2. 生態系の再生・再構築のためのプラン設計・実施の支援
3. 在来の自然資本（特に微生物）の資源化、資材化
4. その他実業現場におけるNbS（Nature based Solution）の考案および実施に関するコンサルティング、技術支援



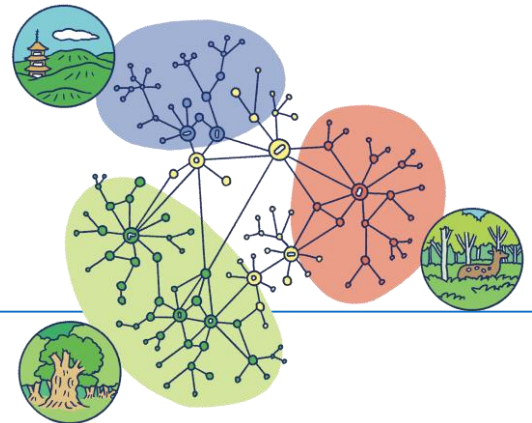
生態系を知り



生態系を活かし



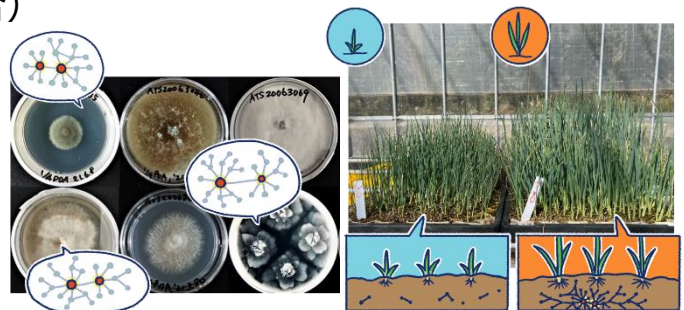
生態系と共存する



■ コア技術/製品情報

- ・京都大学・東樹研の基礎研究成果をベースとした「**生態系の分析技術**」を**コア技術**としてもつ（生態学、生物情報学、ゲノム科学等の融合）

- ・様々な環境から試料採取し、DNA情報から生物の多様性や機能を網羅的に**分析**
- ・膨大で複雑な生態系の構造を「関係性のネットワーク」として**可視化**
- ・NCP(Nature Contributions to People)として活用可能なコア機能をもつ生物を生態系ネットワークより特定



■ 対応可能な事業/協業ニーズ・業種等

- ・**持続可能な食料生産システムの開発**（農業、陸上養殖等）
- ・**生態系サービスを活用したインフラ・環境の構築**（環境再生、浄化、緑化等）
- ・**自然資本保護とカーボンニュートラルの両立**（炭素貯留、ネットゼロ、再生エネルギー等）
- ・これまでの協業実績：自治体、農協・農業行政、農業資材メーカー、化学資材メーカー、食品加工、製薬、建設コンサルティング、造林業者、etc

■ 会社の基本情報

本店所在地：京都市左京区 代表者：石川 奏太

設立年月日：2020年1月

会社HP：<https://www.sunlitseedlings.com/>





■ 事業内容

ペロブスカイト太陽電池（PSCs）及びその関連材料の開発

■ コア技術/製品情報

【ペロブスカイト太陽電池の特徴】



ガラス基板

フィルム基板

フィルム基板（半透明）

■ 高性能

・可視光領域の波長を強く吸収するため高照度下(例:晴天時)だけでなく中照度(例:曇り空)・低照度(例:室内光)下でも相対的に高い発電効率を維持

■ 超軽量

・薄膜であるため重さあたりの発電量が非常に大きい
・超薄型ガラスやフィルムを基材にした柔軟性を兼ね備えた軽量太陽電池が実現可能

■ 低コスト

・塗布による低温プロセスかつ構成層がナノレベルの薄膜であるため材料・製造コストが安い
・また軽量であるため設置コストや輸送コストの節約にもつながる

■ 対応可能な事業/協業ニーズ・業種等

- ・ペロブスカイト太陽電池の特徴を活かしたデバイス開発の協業パートナー
EX.ウェアラブルデバイス、建物の壁、衣服、車体、室内IoT機器
- ・電子回路設計、太陽光発電システム施工、設置器具製造業者
- ・ペロブスカイト太陽電池の要素技術や素材を持った企業、研究機関

■ 会社の基本情報

本店所在地：京都府久世郡久御山町 代表者：加藤尚哉

設立年月日：2018年1月

会社HP：<https://enecoat.com/>



■ 事業内容

- 水系蓄電技術（電子部品）及び応用デバイスの開発・製造事業
- 電池作製・分析技術に基づく受託研究事業

■ コア技術/製品情報

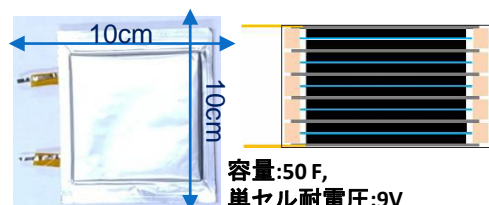
独自開発した水系電気二重層キャパシタ（EDLC）の特徴

従来のEDLCの長所を維持しつつ、課題を解決

■ 高安全性（消防法に対応）

- ・電解液が不燃性
- ・セル破損の際に有毒物質がでない

電解液は
塩水



水系EDLCセル

■ 低価格化

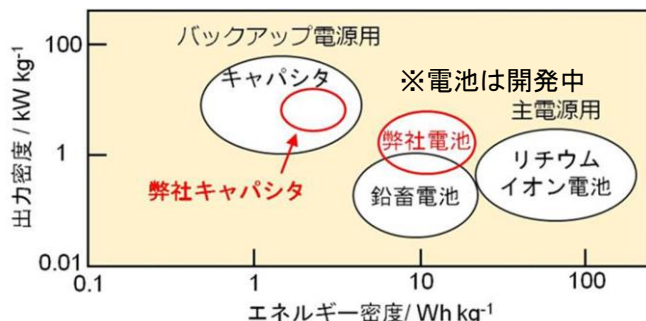
- ・電解液が塩水
- ・製造にドライルーム不要

■ 低環境負荷

- ・リサイクル可能、廃棄しやすい
- ・資源供給リスクが低い

■ 一般的な電池より有利な蓄電特性

- ・高サイクル特性（ランニングコストが安い）
- ・高出力特性（出力あたりの単価最安）



■ 対応可能な事業/協業ニーズ

■ キャパシタ及び水系EDLC搭載デバイスの製造に関する連携

- ・電子部品等組立製造している企業（セルの組立）
- ・蓄電技術を使った電源、無停電電源装置等を製造している企業（電子機器の製造）

■ 水系EDLCを活用した商品開発

- ・安全性・低価格・低環境負荷の蓄電製品の開発

EX、防災用充電器、雷対策/瞬低用無停電電源装置（産業用大電流用途）

再エネ電力安定用設備（太陽光発電、風力発電、波力発電用途等）、水系有機二次電池

■ 会社の基本情報

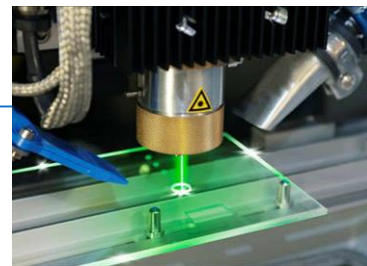
本店所在地：大阪府大阪市

代表者：三谷 諭

設立年月日：2017年10月

■ 事業内容

- レーザー核融合商用炉の実用化を目指す唯一の民間企業
- 大阪大学レーザー科学研究所、光産業創生大学院大学の研究者が設立
- ハイパワーレーザー技術を用いた加工技術の提供、オーダーメイドの加工技術の開発を行う（切削・切断・溶接）



■ コア技術/製品情報

【当社レーザー加工技術の強み】

- ・ハイパワーレーザー制御技術を応用し、新しいレーザー切断加工方法を開発（ダブルワブリング工法）
- **価格面**/非接触加工で消耗品がなく、寸法公差安定
- **安定性**/メンテナンス停止期間が大幅削減
- **スピード**/3mm厚の炭素繊維であれば、約5倍の速度で切断可能 **世界初特許取得**
- **品質**：1m/秒、熱影響部を50ミクロンに抑える

ダブルワブリング加工法（表面）



従来の単純パスでの加工法（表面）



■ 対応可能な事業/協業ニーズ・業種等

- ・既存レーザー加工技術では対応できない硬い・特殊な材料を扱う金属加工企業
- ・自社の製品・加工にあったハイパワーのレーザー加工技術を探索されておられる企業
EX.炭素材料複合材料（CFRP）、セラミック、特殊金属など
- ・レーザー加工機に関連する企業との連携

■ 会社の基本情報

本店所在地：大阪府吹田市 代表者：松尾 一輝
 設立年月日：2021年7月
 会社HP：<https://www.ex-fusion.com/ja>

